

会の目的

1. 女性メッセンジャーのネットワークを構築し、女性間での協力、情報交換の場を提供する。
2. TPCでのメッセージを担当すると共に、要請があった場合には、教会、集会への女性メッセンジャーの紹介を行う。
3. 若手の女性メッセンジャーの育成をする。



## 皆さん、お元気ですか？

TPC女性メッセンジャーの会  
事務局 平石加代子

現在TPCでは、OCCビルの閉鎖に伴い、チャペルを使用しているTPC主催の集会やイベントを休止しています。

今回のことで、TPC役員とスタッフは何度も話し合い「お昼の礼拝」をどのように継続していくか、本当に悩み祈りました。

入口は閉まっていますが、スタッフや役員が数名ずつ交代で出勤し、礼拝を続けるという意見もありましたが、公共の交通機関を使用している出勤は、感染リスクがあり、それぞれの家族に高齢者や体の弱い人がいるという現実を考えると難しいという結論になりました。そして「この場所で礼拝を捧げることだけが、TPCの礼拝のやり方なのだろうか？」という礼拝そのものの在り方を考えるようになりました。

現在、首都圏を始め、教会の多くが公同の礼拝を休止せざるを得ない状況下にあります。そして、それぞれ独自の方法で、この時期を乗り切っていくとしています。

TPCでは、役員とスタッフを4つのグループに分けて担当日を設定し、それぞれのいる場所で、色々な方法で、いつもお昼の礼拝が行われている時間に、礼拝と祈りを捧げることになりました。「集まることが出来なくても、礼拝は継続しよう」というのがTPCの強い思いです。「色々な方法」というのは、ネット環境の差や、スキルによって、出来ることが違うからです。

私のグループではZoomを使うことにしました。お互いの表情が見えるというのはいいですね。ただ、主の祈りや、賛美など、声を合わせる時には多少の時間のズレが生じるので、一回目はうまくいかず、賛美がどんどん遅くなってしまいました。

先日、ニュースレターの発送があり、久しぶりにいつものメンバーが集まりました。共に、礼拝をし、祈りを捧げました。今まで当たり前のように毎日続けて来た礼拝が、決して当たり前のことではないのだと改めて思われ、主に悔い改めと感謝を捧げました。

一日も早く事態が収束し、皆様と直接お会いして、共に礼拝を捧げられる日を心待ちにしています。みなさま、くれぐれもお体を大切になさってください。



<Zoomによる礼拝>



<ニュースレターの発送作業>

## Prayers

### 祈りは現実を変えるための第一歩です！

1. TWMメンバーが、お互いの働きに興味を持ち、良い連携が出来るように。
2. 日本に素晴らしい女性メッセンジャーがたくさん、おこされるように。
3. 教会が、地域のコミュニティの中心となるように。
4. 若い働き人がたくさんおこされ、無牧の教会がなくなるように。
5. 日本と世界のリバイバルのために



お茶の水クリスチャンセンタービルが再開するまで、お昼の礼拝の形態を、今までのようなオープンな形で行う事をやめ、役員とスタッフが交代でそれぞれの場所で捧げることとしました。

そのため、既にお願ひしているメッセンジャーの皆様には、TPC チャペルでの礼拝が再開可能と決まってから、改めてご奉仕のお願ひをさせていただきます。

メッセージをお願ひしていた日に、私たちスタッフがそれぞれの場所で捧げる礼拝を覚え、心を合わせていただけましたら感謝です。

この状況が一日も早く収束し、平穏な日常が戻りますよう、また皆様のご健康が守られますようお祈り申し上げます。

5月10日



Happy Mother's Day !  
おかあさん ありがとう



今月のコラム

最近、Windows10に入っている無料ソフト、フォトを使い始めました。写真編集のためのものだとばかり思っていたのですが、動画の編集も出来るということに気付いたからです。

現在、夫が協力牧師をしている教会では日曜日の礼拝は、Youtube にアップされた画像を使って家庭礼拝をするというスタイルをとっています。そのため、説教画像や賛美、聖書箇所など、いくつかのパーツを組み合わせる必要があります。便利な時代になりました。私が普段使っているPCとiPad、それにボイスレコーダーだけで、たいいていのことが出来てしまうのですから。

集まって礼拝を捧げるということが難しくなってきた3月。牧師たちや教会の役員たちは何日も意見交換を繰り返して、教会堂での礼拝の休止を決定しました。多分、首都圏の多くの教会がそういう決定をしたことと思います。礼拝の休止か継続か、どちらを選ぶにしても厳しい選択でした。

あと、どのくらいでこの状況が収束するのかわかりません。もしかしたら、残念なことに、教会のメンバーやそのご家族に、コロナの感染者が出てしまったということもあるかもしれません。最近、ふと思うのです。全てが過ぎ去った時、「あの時あの人は」とか「あの人はやっぱりね」とか、人々の心に、不満や裁く思いが浮かぶのではないかと。

また、シロアムの塔が倒れて死んだあの十八人は、エルサレムに住んでいる  
だれよりも多く、罪の負債があったと思いますか。 (ルカ 13:4)

イエス様は、私たちの弱さも限界もご存知のお方です。コロナ渦の中で、あらためて知った、お互いがいてくれることへの感謝や、思いやりや愛が、この状況が解けたときに、どれだけ実を結び、ひとりひとりが愛に於いて成長出来るか。大きなチャレンジだと思います。

<事務局より>

次回の Monthly Report では、明るいニュースをご用意できると信じています。皆様からの励ましとお祈りを心から感謝しています。  
(平石 Mail ; myrtus@nifty.com)

TPC 女性メッセンジャーの会

会 長 保田みゆき  
会長代理 朝比奈二三代  
事 務 局 平石加代子  
サポ-ト 所美保

千代田区神田駿河台 2-1 OCC 404 号  
東京プレーヤーセンター内  
TEL & FAX 03-5577-6365  
Mail; info@tpc365.com

各種ご入金や献金は下記の口座にお願いいたします

(口座名) TPC 女性メッセンジャーの会  
ゆうちょ銀行からご入金の場合 記号10110 番号27951511  
他の金融機関からご入金の場合 店番018 (普通) 番号2795151